



TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN

羽ばたけ！ TUT

TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

総額 約1,000万円

海外研修 応援キャンペーン【2019年度】

第2回 応募説明会

《 詳細説明会 》

2019年5月9日（木） 12:15-12:45 @ ひばりラウンジ

国際課 / グローバル工学教育推進機構 / スーパーグローバル大学推進室

前回説明

なぜ このキャンペーンを？

- 海外経験のある学生数を大幅に増やす！ 昨年から 50++ 2022年のSGU目標値
 - 卒業生の30%が、実務訓練/インターンシップ/研修などの海外派遣経験を有する
- たくさんの機会があるのに、参加する学生が少ない！
- 頭の中にある「海外に行きたい願望」を、実行へ！
- 多くの学生に機会を提供！
- 学生自ら情報を探し、計画し、実現する風土へ！
- そんな学生を応援する、大学のコミットメント！
- **ワクワク・ドキドキ そして 楽しく!!**

前回説明

総額 約1,000万円を用意して学生を応援 !!

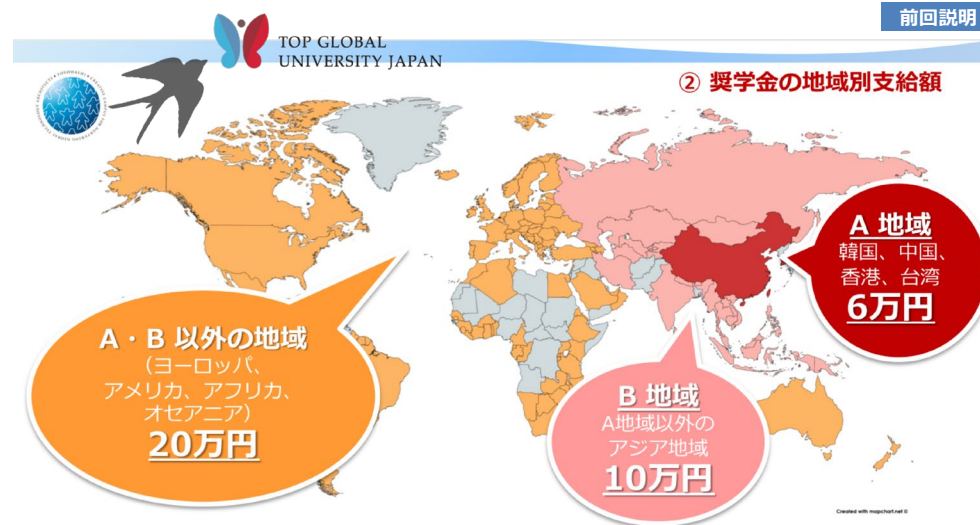
① TUTオリジナル企画 海外研修

- 航空代金を全額大学負担 大学教員・スタッフ随行
- 1. マレーシア・ペナン 3月 20名 学部生
- 2. 中国・西安 9月 15名 学部生
- 3. 米国・ニューヨーク 8-9月,1-2月 10名 学部生・院生

② フリープラン型 海外研修

- 地域ごとに奨学金 6/10/20万円を支給 30-40名 学部生・院生
- 1. 大学や機関が募集する、各種の研修プログラムへの参加
- 2. 教員の紹介と指導の下で、海外研修を自ら計画して実行する

前回説明



キャンペーンの概要 - 前回の予告からの変更

- 計画/予定に対して、書類審査で、支援受給権利をゲット
- 早いもの勝ち - 受付順で支給候補者リストの順位を決定 → **その上で公平性を維持保するために、GAC学生・海外渡航経験なし学生 の優先枠を設定、ベナン・中国研修は学部生を主対象とする、応募書類の内容（動機や豊富など）を助案して総合判定する**
- 語学要件なし（プログラムによっては参加に要件あり）
- 日本人も留学生も、学部生も大学院生も応募可（留学生の自国研修は対象外） → **一部制約あり**
- GAC学生優遇制度（別枠/先行受付枠） → **優先枠の設定、海外渡航未経験者も対象**
- 本キャンペーンへの応募は **1人1件のみ**。グループ提案のフリープランも歓迎
- 一つの研修に対して、学内の他の奨学金や補助金等と**同時受給は不可**
学外のスカラシップなどとの同時受給は、先方の条件が問題なければOK
- 海外実務訓練、国際会議/学会発表は、本キャンペーンの対象外
- ~~大学院科目の「海外インターンシップ」に利用可能。~~
~~ただし、同科目に準備された奨学金との同時受給は不可（いずれか一方）~~
→ **大学院科目の海外インターンシップを含む、単位付与を伴う授業科目としての渡航には、本キャンペーンは利用できない**

募集要項（案） 抜粋

① マレーシア「ペナン異文化体験型研修」 - TUT オリジナル企画

- 【研修期間】 2020年3月中旬の9日間程度（移動日を含む）
- 【研修目的】
 - 多様な文化が共存する現地での異文化体験
 - 現地学生との交流・協働による英会話力の向上
 - 国際企業訪問や企業のグローバル展開に関する講演等による産業のグローバル化の理解
- 【研修内容】
 - マレーシア科学大学（USM）学生との交流・協働プレゼンテーション
 - 国際企業の工場見学、グローバル化に関するワークショップ
 - 世界遺産の街、博物館、歴史的建造物、大学施設等の異文化フィールドワーク
- 【研修場所】 豊橋技術科学大学ペナン校及びマレーシア科学大学 等
- 【対象および募集人数】 学部正規生（大学院生は応相談）20名
- 【自己負担経費】 プログラム参加費：5万円*（宿泊費・現地移動費・諸経費）
※その他、国内移動費・旅券申請手続・旅行保険・食事等は各自負担
* 現時点での見込額。残額が生じた場合は返金



募集要項（案） 抜粋

② 中国「西安異文化体験型研修」 - TUT オリジナル企画

- 【研修期間】 2019年9月16日（月）～9月21日（土）（移動日を含む）
- 【研修目的】
 - 多様な文化が共存する現地での異文化体験
 - 現地学生とのコミュニケーションによる外国語会話力の向上
 - 研究室見学等により、研究意識の向上に寄与する
- 【研修内容】
 - 特定課題に関するディスカッション（環境・交通・文化等について）
 - 中国の歴史・文化に関するセミナーへの参加
 - 現地の大学見学
 - 兵馬俑、歴史博物館、その他歴史・文化施設の視察
- 【研修場所】 長安大学・西安交通大学 及び 西安市内有名な歴史・文化施設
- 【対象および募集人数】 学部正規生 計15名程度（大学院生は応相談）
- 【自己負担経費】 プログラム参加費：5万円*（宿泊費・現地移動費・諸経費）
※その他、国内移動費・旅券申請手続・旅行保険・食事等は各自負担
* 現時点での見込額。残額が生じた場合は返金



募集要項（案） 抜粋

③ 米国「ニューヨーク市立大学 インターンシップ」 - TUT オリジナル企画

- 【研修期間】 2019年9月の4週間、または2020年1～2月の2ヶ月
※出発日と帰国日は全員同日ですが、研修先は研究テーマによって各自異なります。
- 【研修場所】 City University of New York (CUNY) のカレッジ（17校）のいずれかの研究室
- 【研修目的】 研修テーマ マッチング先の研究室で、特定の調査・研究や実験・分析方法を学ぶ。
- 【研修内容】
 - 研修先の研究室を探す（マッチングは大学側が行います）
 - 研究室における特定の調査・研究手法や実験・分析方法を習得する
- 【対象および募集人数】 学部生、大学院生、計10名程度
※ただし、海外実務訓練として本研修に応募することはできません。
なおCUNYで海外実務訓練を実施したい学生・教員へのマッチングの相談・支援には応じます（実務訓練の実施要領・奨学金の下での実施が条件）
- 【自己負担経費】 ※一斉研修ではないため固定額のプログラム参加費はありません。
- 研修期間中の現地宿泊費、現地移動費、食事代等（15万円/月程度は最低必要）
- 自宅から空港までの往復国内交通費、パスポート取得費用、国内宿泊費（前後泊等が必要となる場合）



募集要項 (案) 抜粋

■ フリープラン型 海外研修 (奨学金支給)

- **【目的】** 学生が自ら情報を探し、計画し、実現する、という姿勢を応援しチャレンジ精神の風土を醸成する
 1. 海外協定校その他大学、研修機関の主催するショートプログラム (サマースクール等) への参加
 2. 指導教官の紹介と指導のもとで、自ら計画して実施する海外の大学・研究機関等における研修
- **【研修期間・場所・内容】** プログラムにより異なる
- **【奨学金の対象とならないもの】**
 - 大学の科目として実施され、単位が付与される海外派遣 (海外実務訓練および大学院の海外インターンシップ、海外大学と提携したダブルディグリープログラム等)
 - 海外で開催される国際会議への参加や、学会発表
- **【奨学金額】**
 - A地域 (韓国、中国、香港、台湾) 6万円
 - B地域 (A地域以外のアジア地域) 10万円
 - A・B以外の地域 (ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、オセアニア) 20万円
- **【奨学金の支給条件】**
 - プログラム主催者等による受入承諾と、航空代金領収書もしくは振込明細、プログラム参加費用の支払の確認書等をもって奨学金を支給します。
 - 研修終了後、航空券半券及び研修参加エビデンス (ショートプログラムの場合はCertificate、それ以外は写真付きの実績報告書等) を提出してください。 (エビデンス等が確認できない場合は、奨学金の戻入を求めていることがあります)

募集要項 (案) 抜粋

■ 共通項目

- **【応募対象者】** 本学の正規の学部生・大学院生 (留学生を含む。ただし自国での研修は対象外)
- **【参加要件】**
 - 研修に参加する積極的な意欲を有すること
 - 研修に参加できるコミュニケーション能力を有すること
 - 海外での研修に参加できる健康状況であること
 - 研修引率教職員やプログラム担当者の指示に従うこと
 - 指定された事前研修を受けること
 - (未成年の場合) 研修参加に関し、保護者の了承を得ていること
 - 研修期間前後で個人旅行を計画しないこと
- **【経費支払い方法】**
 - TUT オリジナル企画 国際研修プログラム — 航空代金を大学が全額負担、手配を大学が支援
 - プログラム参加費 (現地での研修活動実施に要する経費: 現地宿泊費、現地移動費、視察先入場料、その他現地プログラム実施・調整に要する経費) を、後日指定する日時までに、現金を集金します。
 - フリープラン型 海外研修 — 奨学金を支給
 - 自己手配・全額自己負担
- **【その他に必要な経費】**
 - 自宅から空港までの往復国内交通費、パスポート取得費用、国内宿泊費 (前後泊等が必要な場合)、期間中の食事代 (ただし、プログラム上で提供されるものは除く) 等
 - (ビザが必要となる場合) ビザ取得に係る費用及び国内交通費等。申請は本人の責任において、受け入れ先と連絡を取りながら自身で手配
 - 海外旅行保険料: 本学指定の海外旅行保険 (学研債の付帯海外保険) に、必ず加入してください。 (約 5 千円)
 - 危機管理サポート登録費用: 本学指定の危機管理サポートに、必ず加入してください。 (約 3 千円)

募集要項 (案) 抜粋

■ 応募方法

- 以下のURLから、オンライン申請してください
※ 応募は一人一件のみです
<https://survey.office.tut.ac.jp/limesurvey/index.php/932869?lang=ja>
- 応募受付開始日: 5月16日 (木) 18:00 ※ 全学生同時受付開始
- 応募締切: 5月31日 (金) 17:00



豊橋技術科学大学 羽ばたけ! TUT 海外研修 応援キャンペーン 応募フォーム

応募締切: 2019/05/31(金) 17:00必着

画面下の「あとで続きをする」ボタンを押すと、入力の途中でも回答データを保存することができます。

このアンケートを実施するには、登録を行う必要があります。このアンケートに参加したい場合は、登録を行ってください。

以下に御記入下さい。このアンケートへの参加ページのURLを記載したメールをすぐにご返信いたします。

名	<input type="text"/>
姓	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>

オンライン応募フォーム

応募者情報	応募内容	危険管理チェック
<p>1. 生年月日を入力して下さい。 (必須項目)</p> <input type="text"/>	<p>1. 応募したい研修プログラムを複数選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>2. 研修期間を選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>3. 研修場所を選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>4. 奨学金の金額を選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>5. 研修期間中に海外旅行を計画しているかどうかを選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>6. 研修期間前後に個人旅行を計画しているかどうかを選択して下さい。 (必須項目)</p>	<p>1. 本学で研修プログラムに参加するにあたって、研修期間中に海外旅行を計画しているかどうかを選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>2. 研修期間中に海外旅行を計画している場合は、研修期間中に海外旅行を計画しているかどうかを選択して下さい。 (必須項目)</p> <p>3. 研修期間中に海外旅行を計画している場合は、研修期間中に海外旅行を計画しているかどうかを選択して下さい。 (必須項目)</p>

募集要項（案） 抜粋

■ 選考方法・結果発表

- TUTオリジナル企画 国際研修プログラム「ペナン研修」「西安研修」「ニューヨーク市立大学研修」
 - 応募書類の内容（応募動機や抱負等）を勘案し、書類選考を行います。必要に応じて面談を実施する場合があります。
 - 選考結果の発表は、6月中旬頃の予定です。
 - 海外渡航経験がない学生のための優先枠を設けます。学部生・大学院生の人数を配慮します。
 - 応募が定員に達しない場合は、再募集を行います。
- フリープラン型 海外研修
 - 応募書類の内容（研修目的や意欲、アピール等）、応募者のカテゴリー（学部生・大学院生、GAC学生、海外渡航経験の有無）等をもとに、受付順位を加味した上で、総合的に判断して選考します。必要に応じて面談を実施する場合があります。
 - GAC学生および海外渡航経験がない学生のための優先枠を設けます。
 - 奨学金支給（予約）決定者は、6月中旬頃発表予定です。（それ以外の方は、Waiting List 入り、決定者が辞退した場合は繰り上がりで支給を受けられることがあります。）

■ 重要事項説明

- 海外研修に先立ち、事前研修（海外安全管理）を実施します。
- 募集要項は、学生の応募状況や海外研修の実施状況等に基づき、教育的効果・費用対効果・公平性・危機管理等の観点から、大学の判断で適宜変更される場合があります。

FAQ

- Q1. 大学院生です。ペナンと西安の研修プログラムに興味があり、どちらかに参加したいのですが、大学院生は要相談、と書いてあります。どこにどのように相談すれば良いですか？
A. ペナンと西安は、原則的には学部生を対象としたプログラムですが、大学院生であっても、応募すれば、5/31の締切時の学部生の申請状況によっては、参加が可能となります。まずは、応募しなければ何も始まりませんので、是非応募して下さい！
- Q2. ペナンを希望しています。定員20名ですが、早いもの勝ちですか？
A. いえ。プログラムへの参加可否は、その主催者が各プログラムの選考基準によって決定します。
- 具体的には、応募書類の内容（応募動機や抱負等）を勘案し、書類選考を行います。必要に応じて面談を実施する場合があります。選考結果の発表は、6月中旬頃の予定です。
- なお、海外渡航経験がない学生のための優先枠を設けています。
- もし、その選考基準に外れても、羽ばたけ奨学金をもらえる権利は残りますので、参加するプログラムを変更できます。（羽ばたけ奨学金を受給出来る優先度が早いもの順、ということです。早く行動し海外に行くという意思表示をした人に優先的に奨学金を支給する、という考えです）
- Q3. チラシに「早いもの勝ち」と記載がありますが、大切に聞わず早く申し込んだ人が優先されるということでしょうか？
A. 応募書類の内容（研修目的や意欲、アピール等）、応募者のカテゴリー（学部生・大学院生、GAC学生、海外渡航経験の有無）等をもとに、受付順位を加味した上で、総合的に判断して選考します。必要に応じて面談を実施する場合があります。
- なお、GAC学生および海外渡航経験がない学生のための優先枠を設けています。
- 奨学金支給（予約）決定者は、6月中旬頃発表予定です。（それ以外の方は、Waiting List となり、決定者が辞退した場合は繰り上がりで支給を受けられることがあります。）
- Q4. TUTオリジナル企画 米国・NYの配布資料に B4 Students - 2 months program in January February と記載がありますが、この時期にB4は実務訓練があるのでプログラムに参加できないのではないですか？
A. まず、資料にB4 Studentsと記載していたのが誤りでしたので、削除しました。そうすると、B4学生は1-2月のNY研修には参加できません。しかし、9月にもNY研修を実施し、学部生・大学院生共に参加可能ですのでそちらには参加できます。
- 海外実務訓練をNY市立大学で行いたい人は、実務訓練としての奨学金を申請してください。またNY市立大学の受け入れ先とのマッチングや、渡航・宿泊などに關して大学としてサポートをしますので、ぜひチャレンジしてください。
- Q5. 『②フリープラン型 海外研修プログラム』で国内外の機関や大学が募集している場合、異文化交流プログラムも該当するのでしょうか。それとも、あくまで研究に特化したものではないといけないのでしょうか。
A. 異文化交流プログラムも対象で、研究に特化する必要はありません。自身が獲得したいことや行動目標がテーマと合い適切であれば対象となります。

海外研修の情報を集めるための参考情報

- 海外研修プログラムなどに関する本学のポータルサイト
<http://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/information.html>
 - 交流協定校が募集するショートプログラム <http://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/partner#a02>
 - 海外大学や機関などが募集するプログラム <http://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/information.html#a06>
 - 国際機関でのインターン・ボランティアなど <https://www.mofa-irc.go.jp/shikaku/keiken.html>
- 交流協定大学のホームページ
<https://www.tut.ac.jp/international/agreement.html>
- 学内の各所に掲示されているポスター
- 教員/学生あてに配信される国際課からのメール
- インターネットやSNSで提供されている膨大な情報



海外研修 海外インターンシップ 🔍 検索

問い合わせ先

● 国際課（担当：大野、浦川）

- Tel : 0532-44-6571
- Email : kouryu@office.tut.ac.jp

➤ 羽ばたけ！TUT キャンペーンサイト

<http://ignite.tut.ac.jp/cie/activities/tut2019/index.html>

➤ Facebookグループ「羽ばたけ！TUT 情報交換広場」

<https://www.facebook.com/groups/HabatakeTUT/>

